

化学療法プロトコール

申請日：平成 27年11月15日

申請医師：吉嶺 厚生

診療科：呼吸器内科

癌腫：肺がん

実施区分：入外共通

管理番号	C070011	レジメン名：CBDCA+PTX+Bev療法(NSCLC) *7コース以降
1コース期間	3週	総コース数

備考：

・6コースまで。その後アバステンのみPDまで継続。・アバステンは拡張期血圧が徐々に上昇してくる。また、点滴当日の血圧だけでなく、普段の血圧を確認し判断することが重要。・末梢神経障害、高血圧、出血、喀血、蛋白尿、血栓、塞栓症などは、治療継続とともに発現頻度が高くなるので継続的なモニタリングが重要。・尿蛋白2+以上でアバステン休薬。

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	ペバシズマブ	15 mg/kg		自動	点滴	day1

備考：

実施内容

day1 注射 ＜1＞点滴 セリョク(生食) 【100mL】 ●● 1 瓶 ★プライミング・ウォッシュアウト用 ＜3＞点滴 ペバシズマブ 15 mg/kg セリョク(生食) 【100mL】 ●● 1 瓶 ☆初回90分・2回目60分・以降30分で点滴 予約 施設予約 総合 時間指定なし 化学療法 外来化学療法	
---	--